

学校長より

新入生、在校生の皆さん、入学および進級おめでとうございます。また、保護者の皆様もおめでとうございます。ご承知のように、新型コロナウイルスの猛威はいっこうに衰えず、近隣の府県で非常事態宣言が出されるに至りましたので、皆さんの感染のリスク回避を最優先して、入学式を延期、始業式を中止することにしました。皆さんの新たな門出となるたいへん貴重な式典が開催できず、たいへん残念ですが、ご理解をいただきましたら幸いです。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、本校が休校に入って1ヶ月あまりが経ちました。今なお、収束の見通しが見えない状況に、感染の心配とともに学習について不安に思っている人も多いと思います。他人と接触することが制限された厳しい状況ですが、ここで少し視点を変えて、これまでの自分と向き合う機会と捉えてみてはいかがでしょうか。たとえば、これまでの生活や学習をふり返り、今の自分は「何ができて、何が課題なのか」をしっかりと見つめてみてください。そして、学校が再開したときに、自分なりの目標をもって様々な活動に臨むことができたなら、きっとより大きく成長することができると思います。自主自律を校風とする本校に入学・在籍する皆さんですから、この困難を糧にすることができると思っています。

そこで附属高校としても、皆さんの学習面での不安を少しでも和らげ、また成長の手助けになるように、各教科の先生が話しあって、休校の間にチャレンジして欲しい課題を作成しています。その第1弾をここに同封しましたが、今後は高校のHP上に、定期的に追加していきますので、指示にしたがって活用してくれたらと思います。

明けない夜はありません。皆さんと元気に会える日を楽しみにしています。

<保護者の皆様へ>

学校の再開に向けて、教職員一同、安全面と学習面の体制を検討し、万全の準備をして参ります。ご家庭におかれましては、国や自治体が示すガイドラインに従い、皆様の感染予防に努めていただきましたら幸いです。

今後とも本校の教育活動にご理解、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

令和2年4月13日

京都教育大学附属高等学校 校長 谷口和成